



慶應義塾大学ビジネス・スクール

価格理論と競争戦略

1. 需要・供給のグラフ

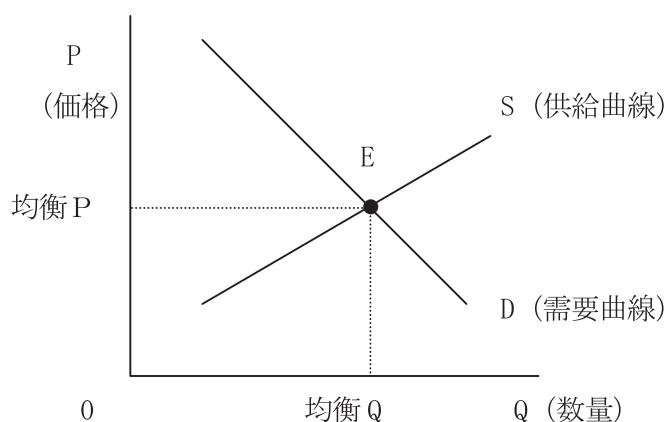
5

ミクロ経済学の成果を用いて市場における競争を分析する上で、おそらく最も有用なグラフは需要・供給のグラフであろう。需要・供給のグラフは、特定の市場における経営環境の分析と、企業の利益の源泉を考えるうえで、基本的な枠組みを提供してくれる。グラフの例を図1に示している。経済学を専門に勉強していないなくても、見たことのあるグラフだろうが、この資料の説明の中心になるものなので、あらためてグラフの意味を確認しておく。（ミクロ経済学を習得している読者は、この節の残りを飛ばして構わない。）

10

図1：需要・供給のグラフ

15



20

本ノートは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクール(〒223-8523 神奈川県横浜市港北区日吉本町2丁目1番1号、電話 045-564-2444、e-mail: case@kbs.keio.ac.jp)。また、注文は <http://www.kbs.keio.ac.jp/> 慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、いかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またいかなる方法（電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない）による伝送も、これを禁ずる。

Copyright© 大林厚臣 (2004年作成、2008年2月改訂)